

# 総 社 市 の 財 政 事 情

## 平成16年度 総社市一般会計決算の概要

平成16年度総社市一般会計の、歳入決算額 268 億 1,067 万円に対し、歳出決算額 264 億 9,838 万円で、差し引き 3 億 1,229 万円の残額を生じております。このうち、繰越明許費繰越財源 4,648 万円を差し引いた実質収支額は、2 億 6,581 万円となっています。

歳入では、平成15年度旧3市村合算に比べて地方交付税が2億7,086万円、市税が1億864万円、市債が2億990万円減っています。

本年度の市税など市独自で賄える財源は44.3%程度で、残りは国、県の補助金や市債などの財源に依存しました。

歳出では、総社市・山手村・清音村の合併に向けての準備経費、特に住民情報、各種電算システムの統合経費が増加したものの、旧総社市での岡山国体に向けての大型事業が完了したことにより、普通建設事業費が減少となっております。

今後は過去に借り入れた市債の償還のため公債費が大幅に増加することから、合併後の新市の財政健全化に向けて事業の選択など、歳出の削減に取り組んでいく必要があります。

## 平成17年度上半期の財政事情

本年度の財政事情については、地方経済の厳しい状況を反映して市  
税収入等が低迷する一方で、社会保障関係経費の自然増があるなど、  
依然として厳しい状況にあり、予算編成に当たっても急遽基金からの  
繰入により対応したところであります。引き続き財源確保のため、市  
税等の滞納者に強くお願いをして完全に収めて頂くよう努力をして参  
ります。

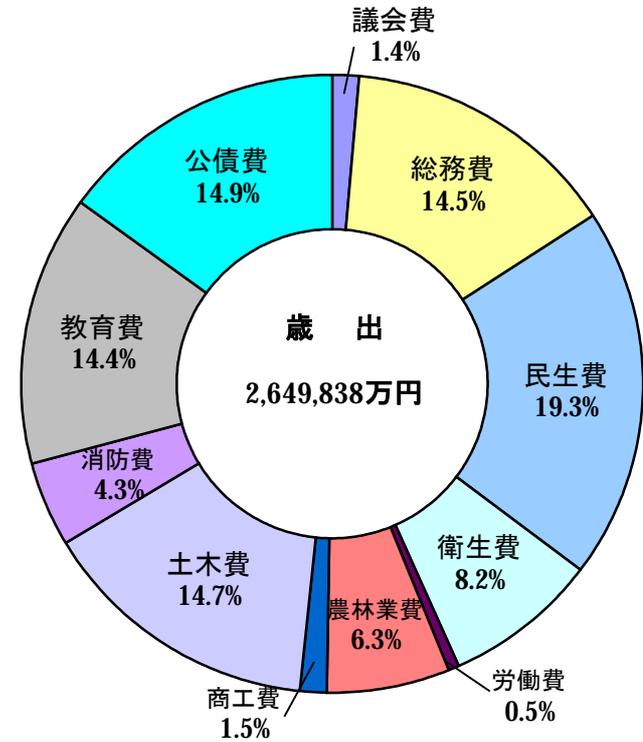
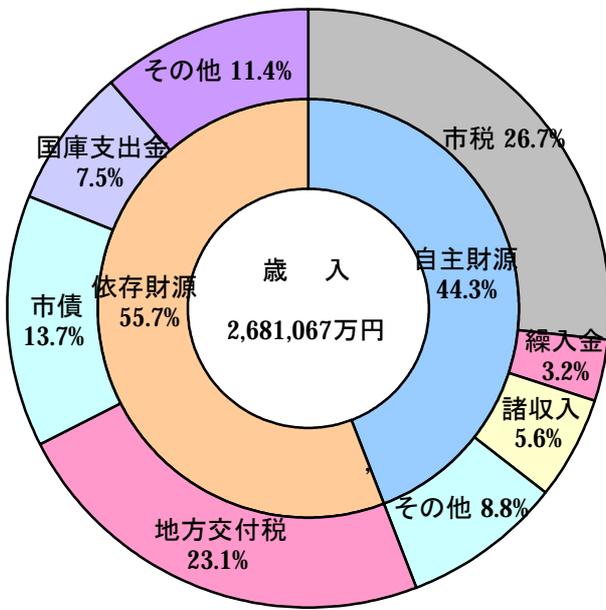
歳出については、少子・高齢、高度情報化社会への対応や合併によ  
る均衡ある発展を目指した幹線道路網の整備、浄化園整備周辺対策な  
どの環境整備、文化遺産の保存整備、下水道事業、総社駅南地区土地  
区画整理事業など、従来からの継続事業の着実な推進を進めてまいり  
ます。本年は実質的に合併後の新総社市のスタートの年であり、合併  
してよかったと思えるまちづくり、市民が主役のまちづくりを進めて  
まいります。また、行財政改革をより一層推進して事務の簡素効率化  
と経費の節減合理化を進め、市民サービスの向上に努力してまいりま  
す。

## ◎平成16年度総社市一般会計決算状況

※決算額は、旧総社市・旧山手村・旧清音村・旧総社市外二箇村中学校組合・新総社市の通年合算額です。

歳入		(単位 万円)	
科目	決算額	決算額構成比	
市税	716,995	26.7%	
地方譲与税	47,999	1.8%	
利子割交付金	7,658	0.3%	
配当割交付金	1,448	0.1%	
株式等譲渡所得割交付金	1,564	0.1%	
地方消費税交付金	60,899	2.3%	
ゴルフ利用税交付金	8,350	0.3%	
特別地方消費税交付金	13	0.0%	
自動車取得税交付金	16,463	0.6%	
地方特例交付金	24,363	0.9%	
地方交付税	620,435	23.1%	
交通安全対策特別交付金	1,567	0.1%	
分担金及び負担金	89,059	3.3%	
使用料及び手数料	30,148	1.1%	
国庫支出金	202,129	7.5%	
県支出金	135,032	5.0%	
財産収入	5,030	0.2%	
寄附金	1,864	0.1%	
繰入金	86,632	3.2%	
繰越金	108,431	4.0%	
諸収入	149,018	5.6%	
市債	365,970	13.7%	
歳入合計	2,681,067	100.0%	

歳出		(単位 万円)	
科目	決算額	決算額構成比	
議会費	37,159	1.4%	
総務費	383,965	14.5%	
民生費	512,534	19.3%	
衛生費	217,554	8.2%	
労働費	13,326	0.5%	
農林業費	165,946	6.3%	
商工費	39,628	1.5%	
土木費	388,899	14.7%	
消防費	114,854	4.3%	
教育費	380,358	14.4%	
災害復旧費	1,095	0.0%	
公債費	394,520	14.9%	
歳出合計	2,649,838	100.0%	

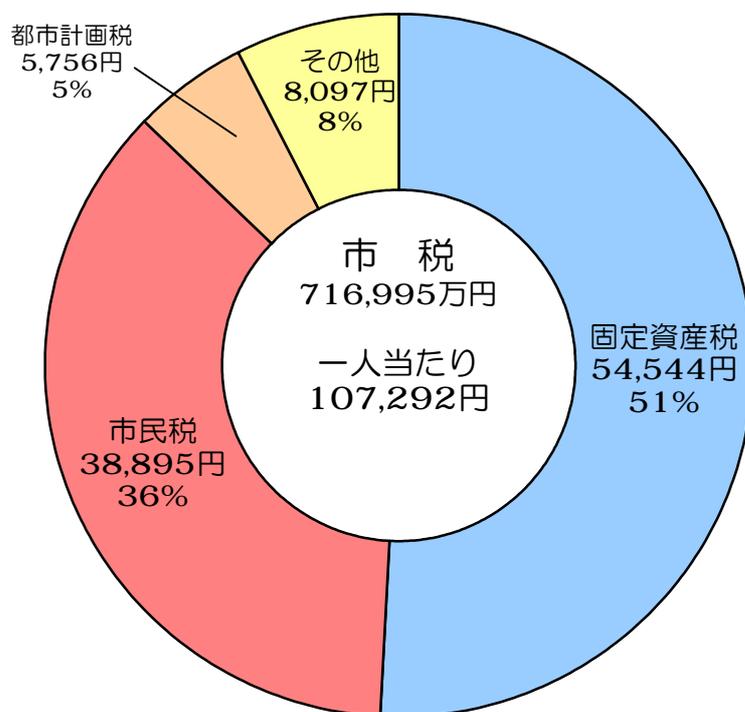


## ◎平成16年度総社市特別会計決算状況

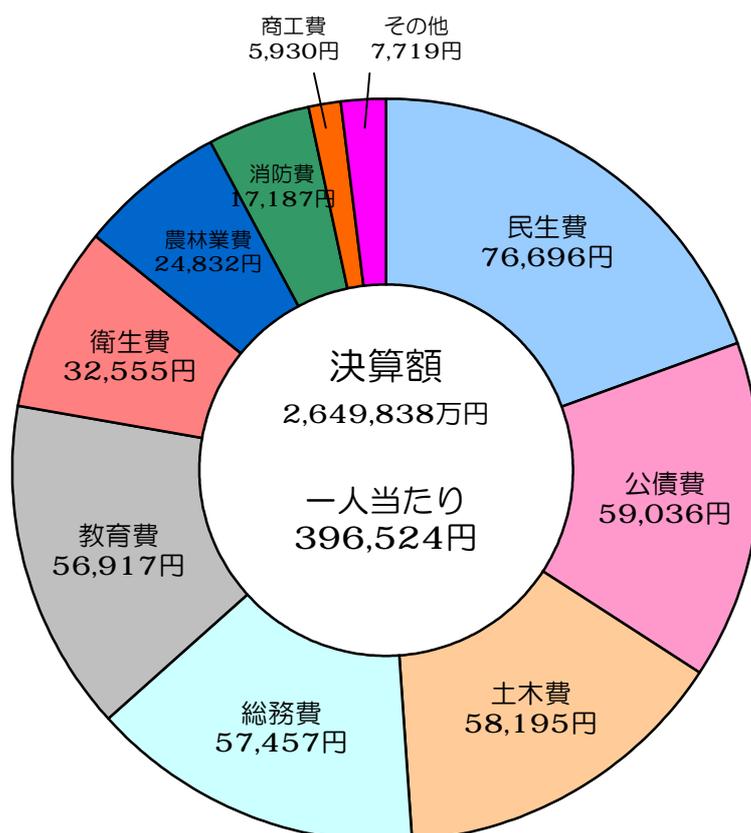
※決算額は、旧総社市・旧山手村・旧清音村・新総社市の通年合算額です。

会計名	(単位 万円)		
	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
住宅新築資金等貸付事業	3,580	3,580	0
総社駅南地区土地区画整理事業	87,074	83,863	3,211
公共用地等取得事業	583	583	0
国民健康保険	506,065	443,269	62,796
老人保健	628,753	626,296	2,457
介護保険	348,118	340,822	7,296
農業集落排水事業	47,505	47,487	18
国民宿舎事業	90,545	86,474	4,071
公共下水道事業	286,700	284,297	2,403
計	1,998,923	1,916,671	82,252

## 平成16年度決算額から見た市民一人当たりの税金

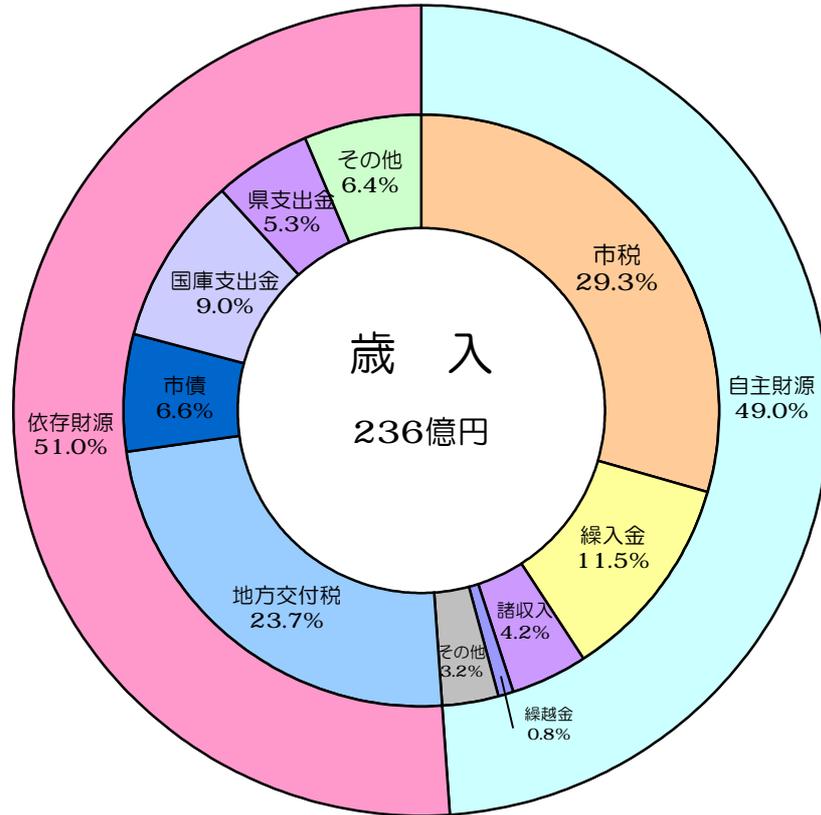


## 平成16年度決算額から見た市民一人当たりの経費

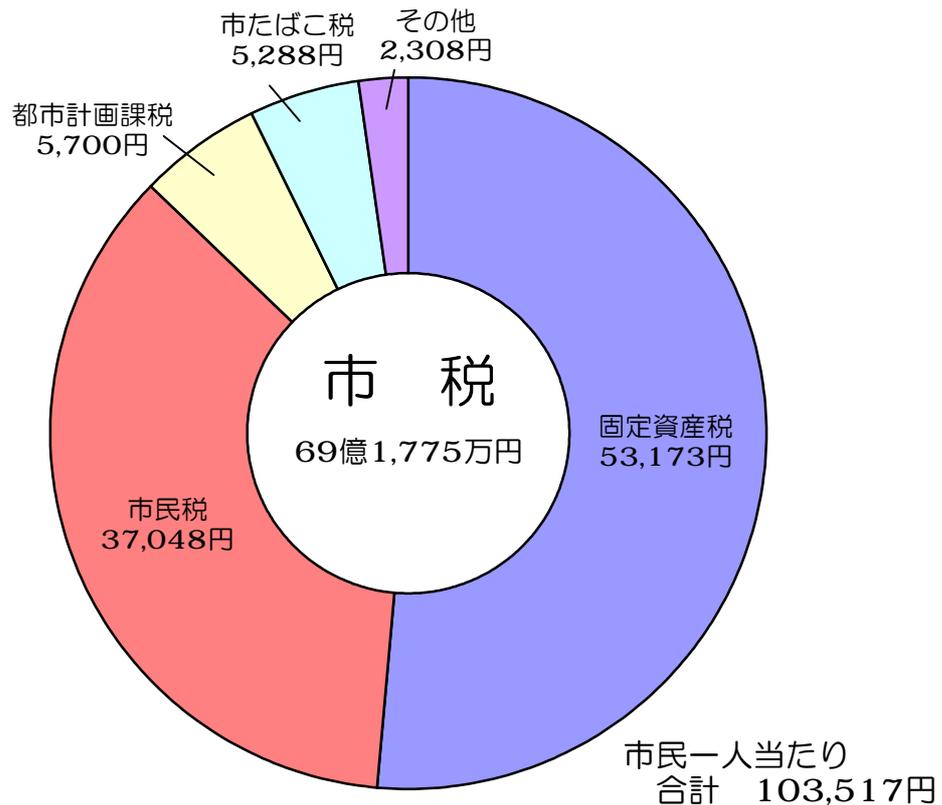


この表からみると、市民一人当たりの市税負担額107,292円に対し、行政経費は396,524円となっています。

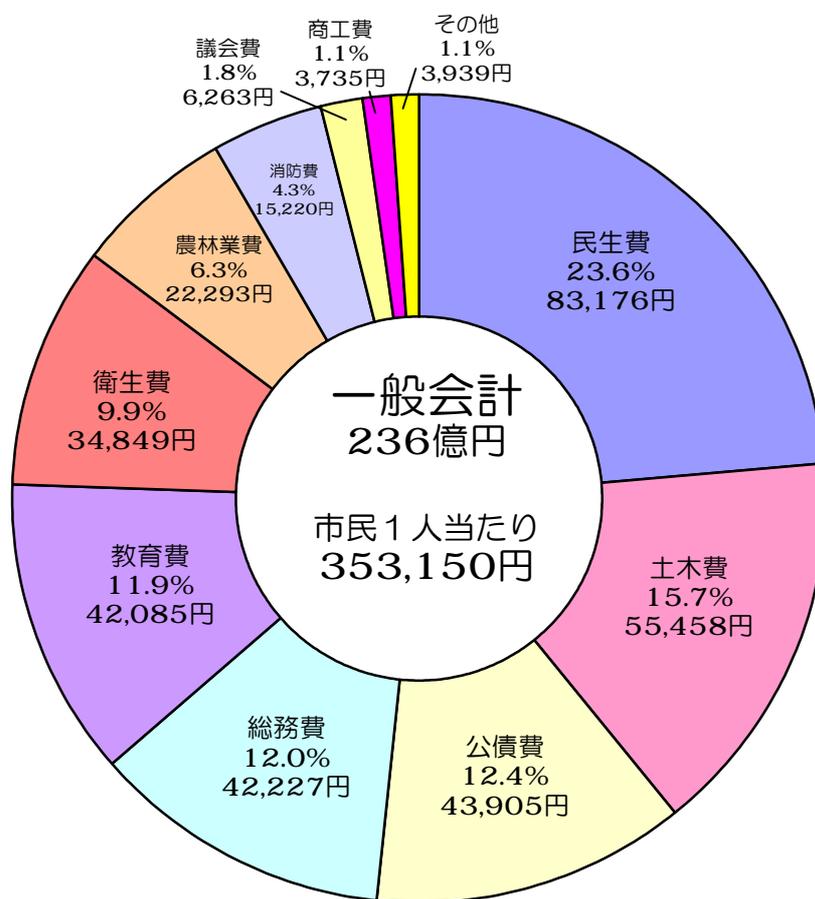
# 平成17年度 一般会計予算の状況



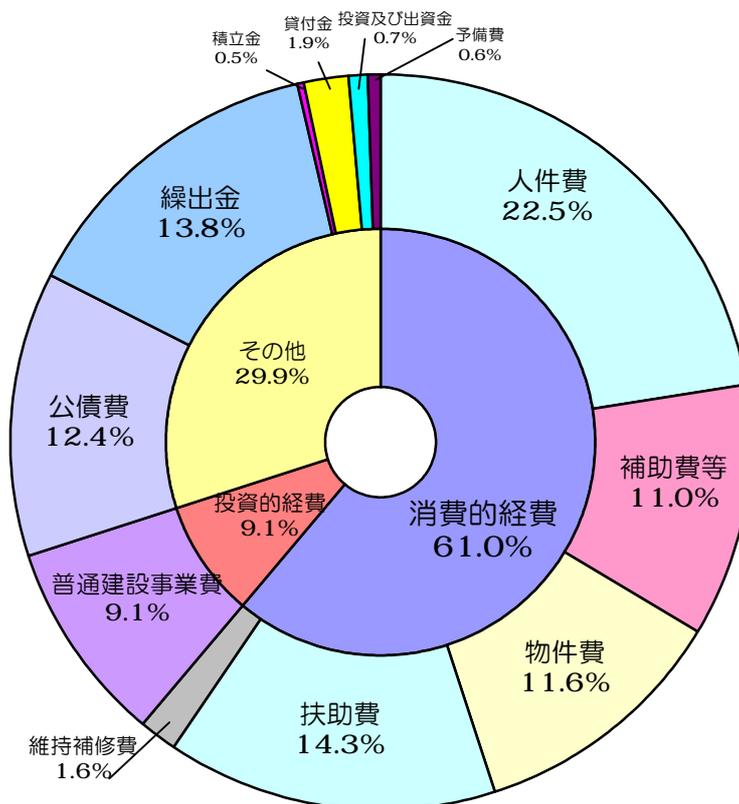
## 市民1人当たりの納めている税金はどれくらい



# 市民1人当りに使われる予算



# 歳出予算の性質別の内訳



◎一時借入金の状況(平成17年9月30日現在)

一般会計	0円
特別会計	0円

◎基金繰替運用の状況(平成17年9月30日現在)

財政調整基金	0円
減債基金	0円
職員退職手当基金	0円

◎債務負担行為の状況

[一般会計]

(単位 万円)

科 目	件 数	限 度 額	当該年度以降の 支出予定額
民 生 費	1	3,306	1,858
農 林 業 費	293	597,719	316,603
土 木 費	1	12,000	3,879
合 計	295	613,025	322,340

◎ 限度額が文言等で記載されているもの

- ・農業近代化資金利子補給ほか 4件
- ・損失補償に関するもの 1件
- ・債務保証に関するもの 3件

◎財産の状況

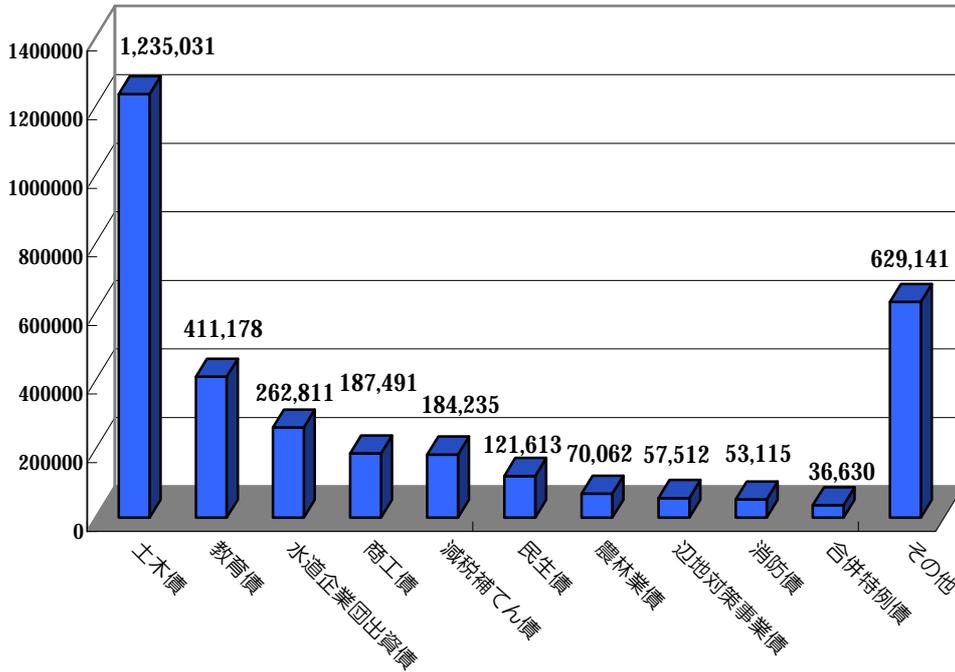
(17年度上半期)

土 地	建 物	山 林	債 権
3,393,056㎡	249,756㎡	1,601,709㎡	358,992,186円
基 金	有価証券	出資による権利	
6,000,904,365円	252,295,178円	3,170,302,932円	

## 市債の現在高(一般会計)

平成17年度末 市債現在高見込額 3,248,819万円  
(市民1人当たり 486,154円)

単位: 万円



## 市債の現在高(特別会計)

平成17年度末 市債現在高見込額 2,298,072万円  
(市民1人当たり 343,883円)

単位: 万円

